


フルカラーでわかりやすい

第二種電気工事士らくらく学べる筆記 + 技能テキスト 改訂4版1刷 正誤表

2017年12月8日改訂第4版第1刷発行

コード：21458 更新日：2020年11月25日

箇所	誤	正
前付-12 最下段	$\dots 3 = \frac{6}{3}, \dots$	$\dots 3 = \frac{6}{2}, \dots$
54 ページ 右段 上から 6 行目	電圧降下 = $3 \times rI$ [V]	電圧降下 = $\sqrt{3} \times rI$ [V]
80 ページ 問題のヒント：問 16	1 線あたりの電力損失は抵抗 $X$ (線電流) <sup>2</sup> で求められる。	1 線あたりの電力損失は <u>抵抗</u> × (線電流) <sup>2</sup> で求められる。
100 ページ 問題のヒント：問 14	電動機の定格電流の合計は 10A なので 1.25 倍すると 12.5A になる。	$I_M < I_H$ なので、すべての定格電流を合計すればよい。
136 ページ 表中 左列：上から 3 行目	30A 以下 <u>50A 以下</u>	30A 以下
144 ページ 問 15 問題文：1 行目	低圧電路に使用する定格電	低圧電路に使用する <u>定格電流</u>
178 ページ 上から 9 行目	・電線と造管材との離隔距離は、6000V 以下の	・電線と造管材との離隔距離は、 <u>展開した場所</u> で使用電圧 6000V 以下の
238 ページ 表中央列 上から 4 ブロック目	内臓スイッチ	<u>内蔵</u> スイッチ
242 ページ 表外下段 右の文章を削除	パイロットランプの複線図の解説や書き方は、P320・342・346 を参照してください。	
250 ページ 上から 12 行目	各材料の使用例は P168 …	各材料の使用例は <u>P169</u> …
252 ページ 上から 17 行目	各材料の使用例は P160 …	各材料の使用例は <u>P161</u> …
259 ページ 問 22 の選択肢	イ. R □. B ハ. 1 ニ. 0	イ. R □. B ハ. <u>I</u> ニ. <u>O</u>
266 ページ 左段 上から 4 ブロック目 名称、用途、図記号	<b>名称</b> 15A・20A 兼用コンセント	<b>名称</b> 15A・20A 兼用 <u>接地極付</u> コンセント
	<b>用途</b> 接地極と接地端子が付属しているコンセント	<b>用途</b> <u>接地が必要な器具のコンセントとして用いる</u> (定格 15A・20A 兼用)。
	<b>図記号</b> 	<b>図記号</b> 
282 ページ 左最下段 TS カップリング：用途	合成樹脂管相互の接続に用いる。	合成樹脂管 ( <u>VE 管</u> ) 相互の接続に用いる。

次ページに続く

箇所	誤	正
328 ページ 下段左側 写真の説明文：1 行目	握りなおさずに引っ張ると被服に	握りなおさずに引っ張ると被覆に
331 ページ 上から 13 行目 337 ページ 上から 10 行目	・配線用遮断器の設置側極端子…	・配線用遮断器の <u>接地</u> 側極端子…
337 ページ 下段 ランプレセプタクルの 写真	 ランプレセプタクル	 ランプレセプタクル
341 ページ 上から 3 行目左側の 写真		
354 ページ 右段 問 7：解説中数式	$I = \frac{V}{R} = \frac{120}{(50+50)} = \frac{120}{100} = 120\text{A}$	$I = \frac{V}{R} = \frac{120}{(50+50)} = \frac{120}{100} = \underline{1.2\text{A}}$
361 ページ右段 問 16 解説文 1 行目	三相 3 線式電路の電力損 [W] 失は	三相 3 線式電路の電力損失 [W] は
361 ページ右段 問 16 解説文 3 ～ 4 行目	流を $I$ [A] とした場合、 $3 \times IR^2$ で求められる。ゆえに $3 \times 0.15 \times 10^2 = 45\text{W}$	流を $I$ [A] とした場合、 $3 \times I^2 R$ で求められる。ゆえに $3 \times 10^2 \times 0.15 = 45\text{W}$
363 ページ 右段 問 14：解説文	電動機の定格電流の合計は 10A なので 1.25 倍すると 12.5A になる。これに電熱器 2 つの合計 35A を加えると 42.5A となる。	電動機の定格電流は 10A、電熱器の定格電流の合計は 35A。 $I_M < I_H$ なので、すべての定格電流を合計すると 45A となる。
365 ページ 右段 問 1/ 問 2 解説文 366 ページ 左段 問 4 解説文	P146 表「施設場所と工事の種類」参照	P150 表「施設場所と工事の種類」参照
366 ページ 右段 問 16：解説文と文字色	屋内配線と弱電流電線等とは接触させないように施設する。	屋内配線と弱電流電線等又は水管、 <u>ガス管</u> 等とは接触させないように施設する。

フルカラーでわかりやすい

第二種電気工事士らくらく学べる筆記＋技能テキスト 改訂4版2刷 正誤表

2019年12月6日改訂第4版第2刷発行

コード：21458 更新日：2020年11月25日

箇所	誤	正
144 ページ 問15 問題文：1行目	低圧電路に使用する定格電	低圧電路に使用する定格電 <u>流</u>
178 ページ 上から9行目	・電線と造管材との離隔距離は、6000V以下の	・電線と造管材との離隔距離は、 <u>展開した場所</u> で使用電圧6000V以下の
238 ページ 表中央列 上から4ブロック目	内臓スイッチ	内 <u>蔵</u> スイッチ
250 ページ 上から12行目	各材料の使用例は P168…	各材料の使用例は <u>P169</u> …
252 ページ 上から17行目	各材料の使用例は P160…	各材料の使用例は <u>P161</u> …
259 ページ 問22の選択肢	イ. R □. B ハ. l ニ. 0	イ. R □. B ハ. <u>I</u> ニ. <u>0</u>
266 ページ 左段 上から4ブロック目 名称, 用途, 図記号	<b>名称</b> 15A・20A 兼用コンセント	<b>名称</b> 15A・20A 兼用 <u>接地極付き</u> コンセント
	<b>用途</b> 接地極と接地端子が付属しているコンセント	<b>用途</b> <u>接地が必要な器具のコンセントとして用いる(定格15A・20A兼用).</u>
	<b>図記号</b> 	<b>図記号</b> 
328 ページ 下段左側 写真の説明文：1行目	握りなおさずに引っ張ると被服に	握りなおさずに引っ張ると <u>被覆</u> に
331 ページ 上から13行目 337 ページ 上から10行目	・配線用遮断器の設置側極端子…	・配線用遮断器の <u>接地</u> 側極端子…
341 ページ 上から3行目左側の 写真		
365 ページ 右段 問1/問2解説文 366 ページ 左段 問4解説文	P146 表「施設場所と工事の種類」参照	<u>P150</u> 表「施設場所と工事の種類」参照
361 ページ 右段 問16 解説文1行目	三相3線式電路の電力損[W] 失は	三相3線式電路の電力損失 <u>[W]</u> は
366 ページ 右段 問16：解説文と文字色	屋内配線と弱電流電線等とは接触させないように施設する。	屋内配線と弱電流電線等又は水管、 <u>ガス管</u> 等とは接触させないように施設する。